

## 確認問題 1

1, 日本語と英語それぞれの文を役割で分ける語を、すべて選びなさい。(両方に入る語もあります)

日本語 (主語、述語、修飾語)

英語 (主語、動詞、目的語、補語、修飾語)

動詞、主語、修飾語、補語、述語、目的語、
----------------------

2, 次のカッコ内に入る語句を入れなさい。

- ・「～は、～が」にあたる語を( 主語 )といい、日本語では省略できても英語では省略できない。
- ・英語の「～を、～に」にあたるヒトやモノをさす語は、( 目的語 )という。
- ・英語はどの文も必ず1個の( 主語 )がはいる。
- ・英語の「洗う」「あそぶ」「うたう」など動作をあらわす語は( 動詞 )といい、「～です、～だ」をあらわす語は( be 動詞 )という。
- ・英語で主語の中身を説明する語は( 補語 )という。

3, 次の文を日本語と英語それぞれで、役割ごとに分けなさい。日は日本語、英は英語です。

1 私は 日記を 書きます。 2 兄は 自転車に 乗ります。

日: 主語 ( 修飾語 ) ( 述語 ) 日: 主語 ( 修飾語 ) ( 述語 )

英: 主語 ( 目的語 ) ( 動詞 ) 英: 主語 ( 目的語 ) ( 動詞 )

3 バナナは 黄色い です。 4 母は 忙しい です。

日: 主語 ( 述語 ) 日: 主語 ( 述語 )

英: 主語 ( 補語 ) ( 動詞 ) 英: 主語 ( 補語 ) ( 動詞 )

\*日本語では「空は青い。」のように「青い」だけを述語にできるが、英語ではできない。

### 日本語の述語は3パターン

1, 「～する」「～します」

わたしは、本を よみます。

2, 「～い」「～いです」

わたしの くつは、小さいです。

3, 「ヒト+だ」「モノ+だ」「にぎやかだ」

こちらは わたしの 弟です。

朝の 空気は さわやかです。

## 確認問題 2

1, 次のカッコ内にあてはまる語句を書きなさい。

- ・補語は「赤い」「静かな」などの（様子）のほか、「ケンタ」など（名前）もあらず
- ・時間や場所をさす修飾語は、「主語」+（時間）+（場所）～動詞、の順
- ・目的語が二つある文は、「主語」+（ヒトに）+（モノを）+動詞、の順
- ・補語は（目的語）とまったく同じものを説明するときにも使う。  
このとき、「主語」+（目的語）+（補語）+動詞、の順に書く

2, 次の文を日本語と英語それぞれの分け方で、分けなさい。日は日本語、英は英語です。

1 教室は 静かです。                      2 このズボンは 小さい です。

日：主語                      述語                      日：主語                      述語

英：主語                      ( 補語 ) ( 述語 )                      英：主語                      ( 補語 ) ( 動詞 )

3 わたしは ユミです。                      4 わたしの父は ユウジロウです。

日：主語                      述語                      日：主語                      述語

英：主語                      ( 補語 ) 動詞                      英：主語                      ( 補語 ) 動詞

5 わたしは 明日 デパートに 行きます。

日：主語                      修飾語                      修飾語                      ( 述語 )

英：主語                      ( 修飾語 ) ( 修飾語 )                      動詞

6 姉は 来年 中学校で テニスを 始めます。

日：主語                      修飾語                      修飾語                      ( 修飾語 ) ( 述語 )

英：主語                      ( 修飾語 ) ( 修飾語 )                      目的語                      動詞

7 おばあちゃんは わたしに おかしを 送ってくれます。

日：主語                      修飾語                      修飾語                      述語

英：主語                      ( 目的語 ) ( 目的語 )                      動詞

8 私たちは このイヌを シロと 呼びます。

日：主語                      修飾語                      修飾語                      述語

英：主語                      ( 目的語 ) ( 補語 )                      動詞

### 補語・目的語・修飾語のちがい

1, 「主語=目的語」にならない

わたしは 本を よみます。(わたしは≠本を)

2, 目的語は、ヒト・モノをさす言葉だけ

わたしは ともだちに 消しゴムを かします。

3, 「主語=補語」になる！

わたしは ユミです。(わたしは=ユミ)

4, 補語は、「ヒト・モノ」と「様子」だけ

リンゴは、大きいです。青りんごは、さわやかです。おやつは、りんごだ。

5, 修飾語は消してもわかるが、補語・目的語は消すとわからない。

姉は、(来年 中学校で) テニスを 始めます。→ ( ) がなくてもわかる

わたしは (サッカーを) します。→ ( ) がないとわからない

りんごは (すっぱい) です。→ ( ) がないとわからない

### 確認問題 3

1, 英語での文の分け方について、カッコ内にあてはまる語句を書きなさい。

1 英語の文は ( 主語 ) と動詞が、かならずある。

2 主語とまったく同じものを説明する語を ( 補語 ) といい、主語+ ( 補語 ) +動詞の順に書く。

3 「～を、～に」にあたるヒトやモノを ( 目的語 ) という。

4 目的語が2つある文は、( ヒトに ) + ( モノを ) の順に書く。

5 補語は ( 目的語 ) とまったく同じものを説明するときにも使う。

\*修飾語の ( 時間 ) ( 場所 ) は、1～5のどの文でも入る。

2, 次の文を英語の分け方でわけるととき、( ) に入る語句を書きなさい。

1 カメが 泳ぎます。                      2 このカメは ぼくのペット です。

( 主語 ) ( 動詞 )

( 主語 ) ( 補語 ) 動詞

3 カメは たまごを 生みます。              3 カメは 竜宮城へ 太郎を 連れて行きます。

主語 ( 目的語 ) 動詞

主語 修飾語 ( 目的語 ) 動詞

4 ツルが おじいさんに 美しい反物を あげました。

主語 ( 目的語 ) ( 目的語 ) 動詞

4 お殿様は おじいさんに ほうびを 与えました。

主語 ( 目的語 ) ( 目的語 ) 動詞

5 おじいさんは 男の子を 一寸法師と なづけました。

主語 ( 目的語 ) ( 補語 ) 動詞

5 次郎は 畑を 荒れたままに しています。

主語 ( 目的語 ) ( 補語 ) 動詞

\* パンは 今朝 工場 で 作られました。

主語 ( 修飾語 ) ( 修飾語 ) 動詞

2 番の問題にある数字は、英語での「文の分け方のパターン (文型)」をさしています。

目的語+目的語の文と目的語+補語の文のちがい

1, 目的語どうしはおなじものをさしていない。

王様は おじいさんに ほうびを あたえる。 (おじいさん≠ほうび)

2, 目的語+補語はおなじものをさしている

わたしは 子犬を ポチと なづけました。 (子犬=ポチ)

わたしは 部屋を きれいに しています。 (部屋=きれい)

## 確認問題 4

1, 次の ( ) に入る語句を答えなさい。

- 日本語は ( ごじゅん 語順 ) を入れ替えても意味が変わらないが、英語は ( 語順 ) で意味が決まる。
- 英語は日本語と語順が ( ちがう ) 。
- 英語の文は、( こうてい 肯定文 )、( ぎもん 疑問文 )、( ひてい 否定文 ) の3種類あり、語順もちがう。
- 英語の「～です」( びーどうし be動詞 ) の肯定文と否定文は、「主語」+「動詞」+「ほご補語」の順。
- 疑問文は、「動詞」+「主語」+「補語」? の順。

2, 次の英語の順に並んでいる文を、日本語の順に直しなさい。

1 私の 姉は です アミ。

私の 姉は アミ です。

2 ですか あなたは 水泳選手?

あなたは 水泳選手 ですか。

3 あなたは ではありません 私の 弟。

あなたは 私の 弟 ではありません。

4 私の 母は ありません いそがしく。

私の 母は いそがしく ありません。

3, 次の日本語の順に並んでいる文を、英語の順に直しなさい。

1 その 女の子は 私の いとこの ユミ です。

その 女の子は です 私の いとこの ユミ。

2 この 男の人は 私の 父 ではありません。

この 男の人は ではありません 私の 父。

3 あなたは 野球 選手 ですか。

ですか あなたは 野球 選手?

4 あなたは いそがしい ですか。

ですか あなたは いそがしい?

ことばのあいだに1文字の空白があるのは、なぜ?

2の1ばんのように、私の□姉は□です□アミ。

と1文字ぶんあけています。

これは、英語が単語のあいだをたんごあけるからです。(単語は、プリント6をみてください)  
このプリントでは、英語のあいだのあけかたに合わせています。

英語では疑問文のおわりに「?」をつけます。

## 確認問題 5

1, 次の ( ) に入る語句を書きなさい。

- ・英語の「～です」( びーどうし be動詞 ) の文と「～します」( いっぽんどうし 一般動詞 ) の文は語順がちがう。
- ・「～します」の文は、「主語」+「動詞」+「目的語」。の語順。
- ・疑問文は、「**ますか**」+「主語」+「動詞」+「目的語」? の語順で、文のおわりに( **クエスチョンマーク(?のこと)** )をつける。
- ・否定文は、「主語」+「**ません**」+「動詞」+「目的語」。の語順。

2, 次の英語の順に並んでいる文を、日本語の順に直しなさい。

1 兄は ひきます ギターを。

兄は ギターを ひきます。

2 弟は ません 掃除する 部屋を。

弟は 部屋を 掃除し ません。

3 ますか あなたは 読む この本を?

あなたは この本を 読み ますか。

4 ますか いとこは する テニスを?

いとこは テニスを し ますか。

3, 次の日本語の順に並んでいる文を、英語の順に直しなさい。

1 母は 夕食を 作ります。

母は 作ります 夕食を。

2 あなたは お母さんを 手伝い ますか。

ますか あなたは 手伝う お母さんを?

3 父は たばこを すい ません。

父は ません すう たばこを。

4 おばあちゃんは パソコンを つかう ません。

おばあちゃんは ません つかう パソコンを。

日本語と英語で、ことばの順がちがうことはわかったと思います。

さらに、英語は be 動詞と一般動詞でも、ことばの順がちがいます。

すぐくめんどくさくて、ややこしいと思うかもしれません。

日本語と英語は、それだけことばの考え方や使い方がちがうのです。

だから、日本語の使い方とルールがわからないと、英語がえいえんにわからないことになります。

be 動詞と一般動詞のちがいは、もういちど勉強します。